

民意を反映する選挙制度実現  
比例定数削減反対！ **運動情報**

憲法会議 発行

Eメール mail@kenpoukaigi.gr.jp  
ホームページ http://www.kenpoukaigi.gr.jp

【憲法しんぶん速報版】

2012年5月23日

第338号 Tel 03-3261-9007  
本号3号 Fax 03-3261-5453

## 選挙制度改革めぐる書記局長・幹事長会談開く

# 5・30学習決起集会の意義一層高まる

5月23日午後、選挙制度をめぐる与野党書記局長・幹事長会談が行われました。4月25日の第16回各党協議会で、樽床座長（民主党幹事長代行）が、「0増5減」と比例定数75削減など、比例定数削減に固執した内容の「まとめ私案」を示したのに対し、各党から反発を受け、膠着状態にありました。その後、野田首相が、「身を切る改革」として衆議院の定数削減について、「一体改革関連法案採決前には結論を出さなくてはならない」と繰り返し強調、輿石民主党幹事長にとりまとめを指示してきた経過もあり、この日の会談となったものです。  
【会談の詳細は続報】

### 倫選特（政治倫理の確立及び公職選挙改正に関する特別委員会）も開催

23日、参考人質疑が行われました。参考人は五十嵐仁法政大学教授（日本共産党推薦）、加藤秀治郎東洋大学教授（自民党推薦）、曾根泰教慶應義塾大学教授（民主党推薦）、田中善一郎東京工業大学教授（公明党推薦）。五十嵐教授は、雑誌『法と民主主義』5月号に論文「選挙制度改革をめぐる動き」を著しています。

## 迫る学習決起集会！

### 小沢教授の分析、穀田国対委員長のリアルな報告に期待！！

こうした国会情勢もふまえ、来週に迫った「比例定数80削減反対！国民の声が届く国会へ5・30学習そして決起集会」に、より多くの団体・労働組合から会場一杯にする参加で成功させることの意義が、ますます強まっています。全力をあげ成功させましょう。

比例定数削減問題について一昨年、運動開始の「狼煙（のろし）」をあげることになった学習決起集会（9月29日、全教会館）以来、世論と運動は大きく変化・前進しました。この間、小選挙区制を導入した政治家（河野洋平当時自民党総裁、細川護熙当時首相ら）が相次いで「反省」、国会内の「協議会」の論議も民主党対その他の党として推移。今回の講師・小沢隆一さん（憲法研究者）は、一昨年の講演で、小選挙区制が政治家の劣化と政治の腐敗を招き、助長したことを告発。今回の講演での新しい展開に強い関心が集まっています。

穀田恵二日本共産党国対委員長には、選挙制度改革めぐる動きや書記局長・幹事長会談、自ら質問に立った倫選特の参考人質疑などリアルな国会報告に期待が高まっています。

《「課税府のノダ」プラスター用データなどを送ります。ご活用ください》